

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向け取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	入社時接遇に関しての研修会を行っており一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損なわないよう対応を伝えているが、十分に守られているとは言えない状況である。	一人ひとりの人格を尊重し誇りやプライバシーを損なわない対応が出来るようになる。	適切・不適切なケアに対しての勉強会を定期的に行い、日常的に確認し日々の振り返りを行いながら改善できるように取り組み一人ひとりの尊重とプライバシーの確保ができる。	12ヶ月
2	35	定期的な防災訓練や通報訓練を実施しているが地域の消防団や派出所の警察官、自治会長等の参加がなく自主的避難訓練や備蓄がホーム内に出来ていない。	防災訓練時、地域の関係者の参加を協力を得て防災時の協力体制をつくる。また、ホーム内での備蓄の設置を行う。	定期的に災害を想定した自主的訓練を行い避難経路等の確認を行い迅速に対応できるように、防災訓練時は地域の協力が得て一緒に訓練を行う。備蓄の関しては、必要な物品等を確認しホーム内設置をする。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。